令和５年度
第２４号

進路だより

令和６年３月１５日発行
青森県立黒石養護学校
進路指導部

ご卒業おめでとうございます

この冬は、冬らしい冬の日がほとんど無く、南八甲田に位置する本校名物?の大雪も無いまま暖かい日には春のような陽気となっています。ここ温湯地区でも、春の息吹が早々に感じられるようになりました。

今年度は小学部5名、中学部2名、高等部4名が希望を胸に中学部、高等部そして社会人としての新たな進路へ旅立ちました。

新しい進学先、進路先でのさらなる成長と活躍を応援しています。また、これまで子どもたちをしっかりとサポートしていただいた卒業生保護者の皆様にもお祝いを申し上げます。

卒業生の進路は以下のとおりです。

～小学部卒業生～

進　学	本校中学部・・・・・・・・・・・・・・・・・５名

～中学部卒業生～

進　学	本校高等部・・・・・・・・・・・・・・・・・２名

～高等部卒業生～

進　学	県立障害者職業訓練校（弘前市・自力通校） 櫻舞う郷小比内（ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ）　・・・・１名
Ｂ　型	あいゆう工房（板柳町・自宅送迎）・・・・・１名
	カリフラワー（平川市・ポイント送迎）・・・１名
生活介護	黒石苑（黒石市・自宅送迎）・・・・・・・・１名

うちの子の進路は･･･

小･中学部の保護者の方にとっては、まだまだ先のことかもしれません。高等部の保護者の方であれば、個人面談でも進路についての話題も出ますので「うちの子はどうするかな…」「どういう進路に進むのかな…」と考え始めていると思います。

これまでの保護者進路研修等の際にもお伝えしていますが、“子どもたちの将来を考える”ということは、自分たち“親の老い”を考えるのと同じなのです（子どもの将来の準備＝親の老後･親亡き後への備え）。

老後の準備といってもピンと来ないかもしれませんが、気づいたときからコツコツ取り組まなければ間に合いません。もちろんお金もです。

将来、グループホームに入居しなければならなくなってから、あれもこれも「明日から一人でやってね！」といっても無理ですよね。

親が急に入院したり、家族の手術付き添いで家を留守にしたり･･･等といった事態は突然おこります。何も準備していなければ、親も子も不安になることでしょう。

「何から手をつければ？」と迷ったら、「進路だより」を読み返したりインターネット等で情報収集したりすることで、将来について考えられる材料を少しずつ増やしていきましょう！